

## 「淡麗プラチナダブル」が発売後1カ月で100万ケースを販売

～1-9月の発泡酒市場は12年ぶりのプラスと伸長～

キリンビール株式会社（社長 磯崎功典）が9月2日（火）に発売した「プリン体0.00<sup>※1</sup>×糖質0<sup>※2</sup>」と本格的なうまさを両立した発泡酒「淡麗プラチナダブル」が発売から1カ月で100万ケース<sup>※3</sup>を販売しました。「淡麗プラチナダブル」の販売好調や、各社がプリン体関連商品を相次いで発売したこともあり、1-9月の発泡酒市場は、2002年以来、12年ぶりの対前年プラス<sup>※4</sup>になりました。

※1 100ml 当たりプリン体0.00mgを「プリン体0.00」と表示している

※2 栄養表示基準による

※3 大びん換算による

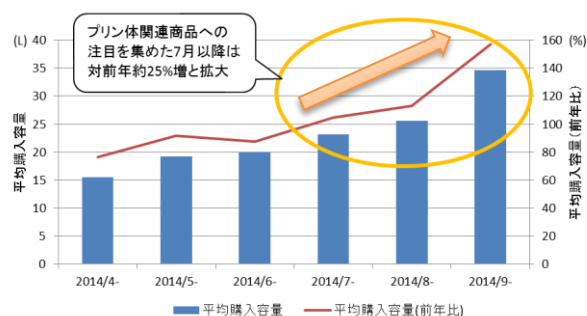
※4 「発泡酒の税制を考える会」が発表した2014年1-9月の発泡酒課税出荷数量による

### ■「淡麗プラチナダブル」好調の背景

#### ① 機能系発泡酒への関心の高まり

近年、健康志向の高まりなどを背景に、ビール類における機能系商品への関心が高まりつつあります。特にプリン体関連商品への注目が集まった7-9月の機能系発泡酒の市場規模は、対前年約25%増<sup>※5</sup>と拡大しました。

※5 100人あたりの平均購入容量で算出

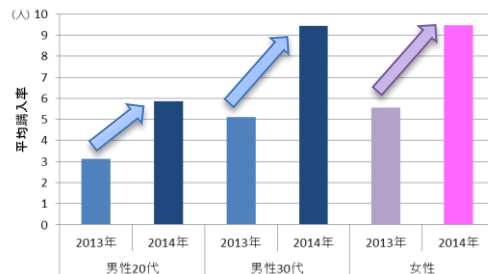


※インテージ SCI 機能系ビール市場調べ  
2014年4月-9月までの平均購入容量

#### ② 新たなユーザー層の獲得

プリン体関連商品への注目を集めた7-9月の機能系商品購入者調査<sup>※6</sup>によると、従来のメインターゲットである40～60代男性以外の30代男性（対前年約85%増）や女性（対前年約70%増）でも高い購入率を示しています。

※6 インテージ SCI 機能系ビール市場調べ



※インテージ SCI 機能系ビール市場調べ  
2014年7月-9月までの平均購入率

キリングroupは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

### 記

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 1. 商品名    | 「淡麗プラチナダブル」              |
| 2. 発売地域   | 全国                       |
| 3. 発売日    | 2014年9月2日（火）             |
| 4. 容量/容器  | 350ml 缶、500ml 缶          |
| 5. 価格     | オープン価格                   |
| 6. アルコール分 | 5.5%                     |
| 7. 販売予定数  | 約120万ケース（15,400KL）※大びん換算 |
| 8. 製造工場   | キリンビール取手工場、岡山工場          |



以上

#### （本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報担当  
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

#### （お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560  
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp>